

# 平成21年度事業状況報告書

## I 事業の概要

アンチ・ドーピング活動の日本における統括組織として、教育啓発活動、ドーピング検査、ドーピング検査員の養成事業等を実施した。

## II 事業の内容

### 1. 文部科学省委託事業

文部科学省委託事業により、以下の事業を実施した。

事業種別	実施内容	数量/人数
ドーピング防止教育・研修事業 (ドーピング防止教育・研修システム構築等)	(1)教育システムの構築	
	① E-ラーニングの導入 「Real-Winner」日本語版をホームページで公開 利用に関するガイドブックを作成し、加盟競技 団体等へ配布	10,000 部
	② 教材開発 競技者及び競技者支援要員を対象として、検査 手順の解説を中心とした映像教材を作成し、加盟 競技団体等に配布。	15,000 部
	③ 調査研究 競技者及び競技者支援要員を対象として、ドー ピング防止に関する意識調査を実施した。	回答者数、1,183 名
	(2)教育セミナーの開催 (全国各地で開催)	
	① 競技者への研修会	89 回 (2,652 名)
	② 競技者支援要員への研修会	26 回 (1,797 名)
	③ アウトリーチ・プログラムの実施	19 回 (3,430 名)
	(3)人材育成の実施	
	① 講師養成 全 6 回の講習を実施	
② 長期海外派遣 1 名の職員を、世界ドーピング防止機構に派遣。		
③ 短期海外派遣 アジア地域で実施された 2 つの国際競技大会及 びシンガポール NADO に対し、職員及びドーピン グ検査員を派遣した。	3 カ国、延べ 6 名	
④ アジア諸国からの研修生受入 国内で実施された、7 つの国際競技大会及び 2 回のアンチ・ドーピングセミナーに、アジア地域 のアンチ・ドーピング活動関係者の受入を行った。	11 カ国、延べ 35 名	

ドーピング防止教育・研修事業 (ドーピング検査員の養成)	(1)新規認定 開催地：東京、大阪、愛知	5回(55名)
	(2)DCO養成 開催地：東京、大阪	3回(99名)
	(3)シニアDCO養成 開催地：東京、大阪	5回(96名)

## 2. スポーツ振興くじ助成事業

スポーツ振興くじ助成事業により、以下の事業を実施した。

事業名	実施事業／作成物等	数量
国際会議派遣	国内施策の拡充、国際基準翻訳版、ガイドブック作成等のための情報収集活動の一環として、国際会議等へ職員等を派遣した。 【派遣先】 ・世界ドーピング防止機構会議 ・欧州評議会会議 ・ANADO※ワークショップ、会議 ・アジア地域政府間ドーピング防止会議 ・各国アンチ・ドーピング機関主催会議	
競技者及び支援要員向け教育啓発	教育啓発活動に用いる諸冊子、国際基準等の翻訳版冊子を作成し関係団体宛に送付した。 研修会・アウトリーチ活動で使用するノベルティーを作成し、アスリート等に配布した。 【作成冊子等】 ・ドーピング防止のための選手必携書 ・禁止リストに関する国際基準(和文版) ・治療目的使用に係る除外措置国際基準(和文版) ・医師のためのTUE申請ガイドブック ・ドーピング検査Q&A ・JADA decade report ・検査員向け検査手順確認用DVD ・教育啓発DVD(spirit of sport)	227,892部 34,600部 31,420部 15,050部 67,300部 1,000部 Web site で公開中 60部
ドーピング分析機器整備	最新鋭のドーピング分析に用いる分析機器を購入し、三菱化学メディエンス株式会社及び財団法人日本分析センターに設置した。	
競技会検査 (独立監査活動他)	競技会検査の実施状況の監査及び競技会会場の事前確認などのため、職員等を競技会会場に66回派遣した。	

※Association of National Anti-Doping Organizations (ANADO)

### 3. ドーピング検査事業

平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日迄に実施した検査の総数は以下の通り。  
世界ドーピング防止機構（WADA）、Association of National Anti-Doping Organizations (ANADO)等からの委託により、競技会外検査を実施した。

種別	競技会検査	競技会外検査	項目計
JADA 主管検査	3,133	1,826	
WADA/ANADO 他委託検査	430	60	
小 計	3,563	1,886	
総合計	5,449		

### 4. ドーピング防止規則違反

5,449 件のドーピング検査を実施し、3 件のドーピング防止規則違反が発生した。  
内容については、以下の通りである。

	競技種目	違反内容	制裁措置
1	相撲	メタジェノン [methandienone]	・ 競技成績の失効 ・ 資格停止：2 年
2	障害者水泳	絨毛制ゴナトロピン [human Chorionic Gonadotrophin (hCG)]	・ 競技成績の失効 ・ 資格停止：2 年
3	ソフトボール	プレドニゾロン, 及びプレドニゾン [Prednisolone, and Prednisone]	・ 競技成績の失効 ・ 資格停止：3 ヶ月

### 5. オリンピック冬季競技大会及びパラリンピック冬季競技大会（バンクーバー）

International DCO として、オリンピック冬季競技大会に 3 名、パラリンピック冬季競技大会に 2 名の検査員を派遣した。

### 6. 新規加盟団体

平成 21 年度は、財団法人日本ゲートボール連合、財団法人全日本なぎなた連盟、NPO 法人日本ペタンク協会、日本セパタクロー協会、日本チェス協会が加わり、加盟団体総数 68 団体となった。

### 7. ISO9001 認証維持活動

WADA 規程及び検査に関する国際基準に準拠した Doping Control Manual 及び検査実施体制に関する国際認証 ISO9001 認証の維持のため、内部での諸手続きの徹底及びドーピング検査会場の監査を継続的に実施した。

認定審査組織による認証維持審査を平成 22 年 3 月に受審し、認証維持の承認を得た。

8. スポンサーシッププログラム

アンチ・ドーピング活動を推進の為の自己財源の確保を図る為、スポンサーシッププログラムを実施した。平成 21 年度は、花王株式会社より契約解除の申し入れを受けた。これにより、平成 21 年後末時点での協賛企業は以下の通り。

- ・ プログラム A (企業協賛) : ミズノ株式会社 (1社)
  
- ・ プログラム A/B (企業・商品協賛) : 大塚製薬株式会社  
味の素株式会社  
森永製菓株式会社  
明治乳業株式会社  
明治製菓株式会社  
ネスレ日本株式会社  
株式会社ドーム  
(7社)

以上

### Ⅲ 処務の概要

#### 1. 役員等に関する事項

平成 21 年度末現在役員等

役 職	氏 名	就任年月日	職 業
会 長	黒田 善雄	13. 9. 16	東京大学名誉教授
副会長	岡野俊一郎	13. 9. 16	国際オリンピック委員会委員
理事長	河野 一郎	13. 9. 16	筑波大学人間総合科学研究科教授
理 事	市原 則之	21. 5. 21	(財)日本オリンピック委員会専務理事
理 事	小野 清子	13. 9. 16	(独)日本スポーツ振興センター理事長
理 事	笠原 一也	13. 9. 16	前 国立スポーツ科学センター長
理 事	川原 貴	13. 9. 16	国立スポーツ科学センター統括研究部長
理 事	佐々木秀幸	13. 9. 16	(財)日本陸上競技連盟名誉副会長
理 事	杉山 茂	13. 9. 16	スポーツプロデューサー
理 事	鈴木 大地	16. 6. 18	順天堂大学スポーツ健康科学部准教授
理 事	陶山 哲夫	16. 6. 18	埼玉医科大学総合医療センター教授
理 事	竹田 恆和	14. 4. 1	(財)日本オリンピック委員会会長
理 事	田辺 陽子	13. 9. 16	日本大学法学部准教授
理 事	辻居 幸一	13. 9. 16	中村合同特許法律事務所弁護士
理 事	水野 正人	13. 9. 16	(財)ミズノスポーツ振興会会長
理 事	三田 清一	21. 12. 17	(財)全国高等学校体育連盟会長
理 事	森 喜朗	15. 3. 20	(財)日本体育協会会長
監 事	上田 宗良	13. 9. 16	(社)日本ホッケー協会最高顧問
監 事	伊能 和宏	13. 9. 16	伊能和宏税理士事務所所長

役 職	氏 名	就任年月日	所 属
評議員	浅野 眞	13. 9. 16	荻窪病院前理事長
評議員	石川 哲也	16. 6. 18	神戸大学教授
評議員	泉 正文	18. 4. 1	(財)日本体育協会常務理事・国体委員長
評議員	岩瀬 正司	21. 12. 17	(財)日本中学校体育連盟会長
評議員	上村 春樹	18. 4. 1	(財)全日本柔道連盟 会長
評議員	後 勝	16. 6. 18	全日本アマチュア野球連盟 常任理事
評議員	梅村 和伸	20. 3. 3	(財)全国高等学校体育連盟 専務理事
評議員	大山 喬史	16. 6. 18	国立大学法人 東京医科歯科大学 学長
評議員	岡崎 助一	13. 9. 16	(財)日本体育協会 専務理事
評議員	金子 正子	13. 9. 16	(財)日本水泳連盟 参与
評議員	川杉 収二	13. 9. 16	(財)日本オリンピック委員会事務局顧問
評議員	齋藤 浩	13. 9. 16	(社)日本パワーリフティング協会会長
評議員	佐野 和夫	15. 5. 23	(財)日本水泳連盟会長
評議員	篠宮 稔	13. 9. 16	(社)日本ウエイトリフティング協会専務理事
評議員	高田 裕司	15. 5. 23	(財)日本レスリング協会専務理事
評議員	高橋 健夫	13. 9. 16	日本体育大学 教授
評議員	滝沢 康二	13. 9. 16	(財)日本体操協会特別顧問
評議員	田中 英寿	13. 9. 16	(財)日本相撲連盟 副会長
評議員	玉利 齋	13. 9. 16	(財)日本健康スポーツ連盟 理事長
評議員	中嶋 寛之	13. 9. 16	横浜スポーツ医科学センター センター長
評議員	檜崎 教子	20. 6. 13	(財)日本オリンピック委員会 エリートアカデミー前アシスタントディレクター
評議員	新津谷真人	16. 6. 18	新津谷クリニック
評議員	蓮沼 隆	13. 9. 16	明治製菓株式会社 顧問
評議員	服部 光男	13. 9. 16	(特非)日本水中スポーツ連盟 理事
評議員	福田 富昭	13. 9. 16	(財)日本オリンピック委員会 副会長
評議員	前田 泰則	20. 6. 13	(社)日本薬剤師会 副会長
評議員	真下 昇	15. 3. 20	(財)日本ラグビーフットボール協会 専務理事
評議員	村里 敏彰	15. 7. 1	(財)全日本スキー連盟 常務理事
評議員	山澤 文裕	20. 6. 13	(財)日本陸上競技連盟 理事・医事委員長
評議員	吉岡 伸彦	20. 6. 13	(財)日本スケート連盟 理事

## 2. 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄附者	寄附申込金額	寄附領収金額	備考
事業補助	(財)ミズノスポーツ振興会	2,000,000	2,000,000	継続
事業補助	(株)電通	2,000,000	2,000,000	継続